

志民連いちのみやの諸事業

志民連いちのみやは1993年から活動を開始し1998年から活動を本格化。2005年にNPO法人化しました。

いつまでも知らんぷりを続ける「死民」でなく
文句ばかりを言うが何も動かない「私民」でなく
地域へ自己責任で能動的に働きかけていく「志民」へ

愛知県一宮市に軸足を置き、志民性と地域アイデンティティを育てる活動をしています。

コミュニティ事業

集合コミュニティ施設の運営と、地域オリジナル製品の研究開発をしています

三八屋(旧)

2001年～2009年

◆4坪を画廊、居酒屋など日替わり店主がシェア。起業・活動支援 ◆3と8の日はまちづくりセンター・カフェ「三八屋」◆常時利用可能な市民スペース



com-cafe 三八屋

2010年～現在

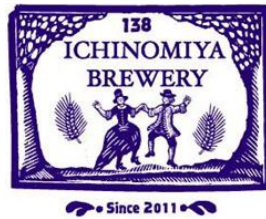
◆旧「三八屋」を承継 ◆コミュニティカフェ&パブ、シェアスペース、市民支援センター、コミュニティガーデン、地ビール工場の集合コミュニティ施設として街なかで運営 ◆コミュニティ補助事業



一宮ブルワリー

2011年～現在

◆1997年から2006年まで一宮にあった「尾張ブルワリー」の地ビールを、同醸造責任者とともに5年ぶりで再興 ◆日本最小規模の地ビール工房で手づくりし、地域資源に ◆三八屋では製造から5歩で提供 ◆市民バンク融資事業



138ブレンドいちのみや珈琲 2006年～現在

◆地域資源としてオリジナルブレンドコーヒー開発運営 ◆豆の比率が1:3:8(いちのみや)地域の喫茶店文化を継承 ◆市内数か所で取扱い ◆一宮市ふるさと納税返礼品で高順位



プリンスアレイ

2021年～現在

◆多目的交流空地 ◆かつて隣接した「プリンス食堂」より命名 ◆カフェ・マルシェイベント広場などに ◆3.8mcube、1.38mキューブにポスター等情報掲示



まつりづくり事業

市民イベントを市民自らが企画・運営し、自主性と文化醸成を図っています

ラブたな

1998年～現在

◆一宮七夕まつりでの市民自主イベントつくりと支援 ◆土俵での「どすこいライブ」、七夕まつり公式ビアガーデン「にぎわい広場」、クラフト市「結びの宮市」、ラブたなマップ制作配布等 ◆現在は「七夕まつりを愛する志民の会」が運営、当NPO支援 ◆一宮市市民活動支援制度対象事業 ◆2002年より岐阜県瑞浪市でも「ラブたな」



杜の宮市

2001年～現在

◆市民手作り文化まつり ◆アート、音楽、オリジナル飲食物、手づくりワークショップ、クラフト素材市場など ◆2017年より中心市街地ほぼ全域が会場、来場者4万人、出展ブース380、ボランティア138人 ◆一宮市観光協会補助事業、一宮市市民活動支援制度対象事業、2003年愛知県地域資源アーカイブ ◆2008年より佐賀市「楠の杜クラフト市」も杜の宮市と同形式で開催継続



アートドッグズ138

2007年～現在

◆一宮駅前の緑地帯に138匹の犬型アート作品を市民参加で作成・展示 ◆スウェーデン発の野外アートムーブメント ◆初回は「愛知県アート・まちなか活性化事業」受託事業で企画運営、現在は「アートドッグズ実行委員会」が運営、当NPOが支援 ◆2008年は川口市でも開催、相互交流



地craft クラフトビアパーティ 2014年～現在

◆クラフトビール醸造メーカー等10社が出店、クラフト・テロワールを一宮で ◆2019年まで尾張一宮駅前ビルで開催、駅上に広域来場者



まちの宮市

2020年～現在

◆コロナ禍で開催中止になった第20回杜の宮市に代わり「ゼロ密を目指すクラフトフェア」としてほぼ毎月開催する、小規模な杜の宮市 ◆野外・広い会場・来場者数把握制限しつつ、ほどほどの賑わいを年間では形成。



広報・啓発・交流事業

市民自主性や市民活動の実効性を確保するため、啓発・広報・交流のための自主事業をおこなっています

プロジェクト2021 2010年～2021年

◆志民学校いちのみやを踏まえ、ほぼ十年先の2021年(一宮市制100周年)のあるべき市民像を考え、そのために必要な市民的学習を今しようという自主講座



ずっと...

◆東日本大震災に対し、自分のまちでの生活を守りつつ、少しずつ、そのかわりずっと支援していこうという活動と情報ネットワーク ◆①遠野・陸前高田・仙台での七夕まつり支援、②支援方法の研究や議論、③避難者交流会など9つの事業が展開



2011年～現在

まちなか円卓会議

◆中心市街地のありようを検討 ◆2008年以降途絶する中心市街地活性化協議の場を模索 ◆GoTo 商店街「商店街円卓会議」事業として開始 ◆地域全体から中心地を検討



2020年～現在

講座や通信(一部)

◆一宮市NPO講座(2006年・2007年) NPO法人地域福祉サポートちたとの協働体「サポートいちのみや」にて一宮市主催事業を受託
◆ココロザッシ(2007年～現在) 市内外138ヶ所以上へ当NPOと他の市民活動団体等のチラシを配送、2010年より随時ウェブ発行へ
◆志民学校いちのみや(2007年～2013年) 地域市民が自主的に市民活動をおこなって文化活動、地域活動をおこなっていくための知恵を伝授する市民連続講座 ◆毎年20講座、受講者千人以上 ◆愛知県モリコロ基金補助事業(2008年ほか)



2006年～現在

支援事業

地域の市民活動・社会活動を支援し、ソーシャルな諸力を高める事業です

市民活動大集合!

◆一宮市新市誕生記念事業で開始 ◆福祉、教育など全ジャンル40ほどの団体が一同に介す ◆2005年以降「杜の宮市」と併催



2004年～現在

138NPO

～一宮の市民活動育ちあいネット～

◆「一宮市市民が選ぶ市民活動支援制度」発足に伴い、地域のNPO等が緩やかなコンソーシアムを形成し、自ら書類作成技術を学び、広報を行い、ともに育ちあい、NPO諸力向上を図る ◆当NPOが立ち上げ一宮市と協働、現在は事務局担当 ◆愛知県モリコロ基金補助事業(2009年ほか)



2008年～現在

PACいちのみや

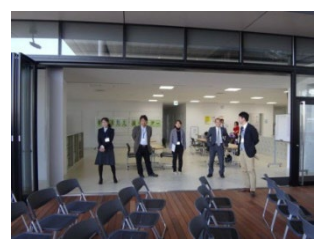
◆ケーブルテレビICC、一宮市、138NPO、一宮商工会議所、修文大学の5者が協働し、市民が市民を報道する市民放送局を形成 ◆事務局長派遣 ◆新しい公共支援事業補助事業(2011年ほか)



2011年～2018年

一宮市市民活動支援センター

◆オール一宮、オールNPOで地域の市民活動を支援する ◆駅隣接ビルで多様な支援事業展開 ◆サポートちたと当NPOで協働し、一宮市と協働



2012年～現在

委員派遣等(一部)

◆一宮市・小牧市・津島市ほかへ委員派遣、愛知県・佐賀市・生駒市ほか行政や民間団体へ講師派遣など



2001年～現在

都市再生推進法人

2022年3月18日、志民連いちのみやは都市再生特別措置法第118条第1項の規定により、一宮市から都市再生推進法人に指定されました。中心市街地での情報共有・協議の場の運営、公共空間を活用したマーケットの運営や歩行者利便の増進、本町通商店街付近の低未利用地の活用などを展開しています。

特定非営利活動法人志民連いちのみや 090-2265-9188 info@shimin.org 491-0859 一宮市本町 4-12-7 <http://shimin.org>

com-cafe 三八屋・一宮ブルワリー 0586-27-4838 info@38ya.org 491-0859 一宮市本町 4-1-9 <http://38ya.org>

一宮市市民活動支援センター 0586-23-8883 info@shimin.org 491-0858 一宮市栄 3-1-2 i-ビル 3F <http://138cc.org> (211219)